

## 第2学年 国語科学習指導案

河内長野市立小山田小学校

指導者 川越 起美代

1. 日時 令和6年5月29日(水) 13:55~14:40

2. 場所 2年1組教室

3. 学年・組 第2学年1組(25名)

4. 単元名 じゅんじょに気をつけて読もう

5. 教材名 「たんぽぽのちえ」(光村図書)

### 6. 単元目標

(1) 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。

(知識及び技能)

(2) 語のまとまりや言葉の言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。

(知識及び技能)

(3) 時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えることができる。

(思考力、判断力、表現力等)

(4) 語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表すことができる。

(思考力、判断力、表現力等)

(5) 言葉がもつよさに気づくとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。

(学びに向う力、人間性等)

### 7. 本単元で取り組む言語活動

時間の順序や理由づけを表す言葉に着目して内容を正しく読み、自分の感想をまとめ1年生に伝える。

### 8. 教材観

「たんぽぽのちえ」は、たんぽぽの花が咲いてから綿毛が飛んでいくまでの過程を、新しい仲間を増やすための「ちえ」として、時間的な順序に従って分かりやすく説明している説明文である。「二、三日たつと」「やがて」などの順序を表す言葉に即して、たんぽぽの生長の様子が書かれており、時間的な順序を捉えるのに適している。さらに、「それは～だからです。」という、理由を説明する文末表現も使われており、事象と理由を明確に区別し、それらを関連付けて読み取ることを学ぶのにも適した教材と言える。

そこで、本単元では、「たんぽぽのちえ」とは何なのかを解き明かしていくことを、読みの目的として読み進めていく。その際、時間的な順序を表す言葉に気をつけて、たんぽぽの生長の変化を捉えさせたり、事象と理由を関連付けさせたりすることが大切である。

### 9. 児童観

児童は昨年度、「くちばし」「うみのかくれんぼ」「じどう車くらべ」「どうぶつの赤ちゃん」の説明文で、本文から大事な語句を選び、視覚的にも分かりやすいように色を分けて線を引き、内容をまとめるという学習をしてきた。そして、自分が図鑑から選んだものについてまとめ、友だちに伝えるという活動も繰り返し行ってきた。

また、書くことにおいては、「楽しかった」「すごいと思った」だけではなく、何が楽しかったのか、どういふところがすごいと思ったのかを書けるように指導してきた。しかし、まだ、主語や述語の関係性を意識できていない児童もいるので、その点もこの教材でおさえていく。また、本教材においては、順序を表す言葉や、理由を表す文末表現なども繰り返し出てくる。これらの言葉や表現を理解し、今後の書く活動にも活かして行ってほしい。そして、たんぽぽのどの知恵のどういうところが賢いと思ったのか、自分が初めて知った時の驚きや感動も文章に表せるように指導していきたい。学校探検や遠足などの縦割り活動で仲良くなった1年生を伝える対象にすることで、意欲的に楽しみながら取り組んでくれると期待している。

## 10. 指導観

身近にあるたんぽぽについて知っていることを出し合う中で、たんぽぽの知恵を見つけて考えたことを1年生に伝える、という見通しをつかませる。その際、実際にたんぽぽを観察しに行くことで、児童に興味・関心を持たせ、たんぽぽの知恵を見つける意欲につなげたい。

また、たんぽぽの仕組みや花の一日の変化、仲間の増やし方について、どんな順序で書かれているのかを読み取り、その知恵をまとめていく。書かれている内容を正しく読み取るために、花の仕組みやその理由についてわかるところに線を引いたり、印をつけたりしながら、文章に表れている事柄の順序や時間の順序を捉えさせる。

本単元を通じて、児童に必要な時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を読み取る力をつけさせたい。児童は生活科で野菜を育てていることや、題材が身近なものであることから、自分の知識や経験と結び付けて意欲的に取り組むことができるようになる。さらに他教科への広がりとして、生活科での「野菜の育て方」や「観察したこと」を説明する活動にも繋げていけると考える。

## 11. 単元の評価規準

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
①語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。(1)ク ②共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。(2)ア	①「読むこと」において、時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。 C(1)ア ②語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表している。 B(1)ウ	・粘り強く時間的な順序を考えて内容を捉え、学習の見通しをもって読んだ文章の感想を書こうとしている。

12. 単元の指導と評価計画(全10時間 本時9/10)

時	学習内容	学習評価(◎記録に残す評価○指導に活かす評価)			
		知技	思判表	主体	評価規準・評価方法等
1	<p>○範読を聞いて、感想を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●これまで学習してきた説明文には、何があったかを思い出す。</li> <li>●たんぽぽについて、知っていることを話し合う。</li> <li>●題名から考えたことを話し合う。</li> <li>●単元の目標とゴールを知り、学習の見通しを持つ。</li> <li>●順序に気をつけて読むことと、たんぽぽの一番すごいと思った知恵を1年生に紹介するというゴールを伝える。</li> <li>●範読を聞いて、初発の感想を書く。</li> </ul> <p style="text-align: right;">構造と内容の把握</p>			○	<行動観察・発言>
2	<p>○学習計画を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●たんぽぽの知恵の数や内容を、音読しながら確認する。</li> <li>●挿絵と順序を表す言葉を元に、たんぽぽの変化を確認する。(教師の範読を聴きながら、個人で挿絵を並び替えて全体で確認する。)</li> </ul> <p style="text-align: right;">構造の内容と把握</p>	○ ②	○ ①		<行動観察・発言>
3	<p>○たんぽぽの知恵とはどれのことか読み取り、いくつあるのかを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●入れ替えた教材文を読み、正しい順序を考える。(ロイロノートを使って、6枚のカードを並び変え、ペアで交流する。)</li> <li>●正しい順序にする際に着目した文や言葉について話し合い、共有する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">構造の内容と把握</p>	◎ ①	○ ①		<行動観察・発言>
4	<p>○順序が分かる言葉に気を付けて、たんぽぽがいつどんな知恵を働かせているのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2, 3段落を読み、1つ目のたんぽぽの知恵を捉える。</li> <li>●花が咲いて、2, 3日経った頃のたんぽぽの様子とその理由を捉える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「時」を表す言葉を確認、□で囲む。(赤)</li> <li>・「理由」を表す言葉(～のです)に着目させ、色分けしてワークシートにまとめる。(青)</li> <li>・動作化し、「様子」を表す表現に着目する。(緑)</li> </ul> </li> <li>●1つ目の知恵について思ったことを書き、発表する。</li> </ul>	○ ②	○ ①		<ワークシート>

	精査・解釈、考えの形成				
5	<p>○2つ目のたんぽぼの知恵を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●4, 5段落を読み、2つ目のたんぽぼの知恵を捉える。</li> <li>●花がすっかり枯れた頃のたんぽぼの様子とその理由を捉える。</li> <li>・「時」を表す言葉を確認、□で囲む。</li> <li>・「理由」を表す言葉(～のです)に着目させ、色分けしてワークシートにまとめる。動作化し、「様子」表す表現に着目する。</li> <li>・2つ目の知恵について思ったことを書き、発表する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">精査・解釈、考えの形成</p>	○ ①	○ ①		<ワークシート>
6	<p>○3つ目のたんぽぼの知恵を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●6, 7段落を読み、3つ目のたんぽぼの知恵を捉える。</li> <li>●綿毛ができる頃のたんぽぼの様子とその理由を捉える。</li> <li>・「時」を表す言葉を確認、□で囲む。 (落下傘を見せて形に注目させる。)</li> <li>・「理由」を考えさせる。</li> <li>・動作化し、「様子」表す表現に着目する。</li> <li>・3つ目の知恵について思ったことを書き、発表する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">精査・解釈、考えの形成</p>	○ ①	○ ①		<ワークシート>
7	<p>○4つ目のたんぽぼの知恵を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●8, 9段落を読み、4つ目のたんぽぼの知恵を捉える。</li> <li>●天候による綿毛の違いとその理由を捉える。</li> <li>・「時」を表す言葉を確認、□で囲む。</li> <li>・「様子」を表す表現を見つけ、晴れの日と雨の日を動作化や具体物で理解しやすくする。</li> <li>・「でも」という言葉の前後には、反対の言葉が書いてあることを知らせる。</li> <li>・4つ目の知恵について思ったことを書き、発表する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">精査・解釈、考えの形成</p>	○ ①	○ ①		<ワークシート>
8	<p>○たんぽぼの知恵についてまとめ、たんぽぼが知恵を働かせるわけを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●文末表現に着目しながら、たんぽぼが知恵を働かせる理由をペアで考え、交流させる。</li> <li>●10段落を読み、「このように」という言葉に着目して、最終段落の役割を理解する。</li> <li>●一番賢いと思う知恵を選んでおく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">精査・解釈、考えの形成</p>	○ ②	○ ①		<行動観察・発言>

<p>9 (本時)</p>	<p>○一番すごいと思うたんぽぽの知恵を伝える文章を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●文章全体を読み、たんぽぽの知恵で一番すごいと思うものを、理由とともに書く。</li> <li>●全文を読み、たんぽぽの知恵を確認する。</li> <li>●たんぽぽの知恵で、一番すごいと思うものを、理由とともに書く。</li> <li>●書き方のポイントを示す。(知恵、わけ、思ったこと)</li> </ul> <p style="text-align: right;">考えの形成、共有</p>		<p>◎ ②</p>	<p>○</p>	<p>&lt;ワークシート&gt;</p>
<p>10</p>	<p>○一番すごいと思うたんぽぽの知恵について、伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自分が選んだ知恵と違うものを選んだグループの文章を聞く。</li> <li>●一年生に、一番すごいと思う知恵について伝える。</li> </ul> <p style="text-align: right;">共有</p>			<p>○</p>	<p>&lt;行動観察&gt;</p>

## 9. 本時の展開(9/10)

### (1) 本時の目標

- ・たんぽぽの知恵で、一番すごいと思うものを理由とともに書き抜き、思ったことを書くことができる。

### (2) 本時の評価規準

- ・たんぽぽの知恵で、一番すごいと思うものを理由とともに書き抜き、思ったことを書いている。

(思BIウ)

### (3) 本時の展開

時	主な学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法
<p>導入 8分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音読する。</li> <li>・前時までの学習を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○たんぽぽの4つの知恵を確認する。</li> <li>○たんぽぽ探しをした経験を想起させる。</li> </ul>	
<p>展開 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてを確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦ 一番すごいと思うちえをしょうかいする文しょうを書こう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ知恵を選んだ友だちと、どんなところが一番すごいと思ったのか、意見を交流し合う。</li> </ul>		

5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例文を提示し、良い文章にするポイントを整理する。</li> <li>・意識するポイントを確認する。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>①様子が書けているか。</li> <li>②理由が書けているか。</li> <li>③知恵にあった、自分の思いが書けているか。</li> </ul> </div>	
17分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのポイントを意識して文章を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○机間指導を行い、支援が必要な児童には、色分けが何を表していたか思い出させる。</li> <li>○上手に書けている児童の文章を途中で紹介する。</li> </ul>	<p>積極的に文章を書こうと取り組んでいる。</p> <p>【態】（記述・発言） 知恵や理由を文章から見つけ、自分の思いを書いている。</p> <p>【思】（記述）①</p>
3分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのポイントを意識して書けているか、自分で声に出して見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○知恵と自分が思ったことにつながりがあるか、3つのポイントが書けているか確認させる。</li> </ul>	
まとめ 2分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次時は、1年生に紹介し、学習したことをまとめていくことを伝える。</li> </ul>	

本時における具体的な児童の状況（※本時の評価基準にかかわる場面において）

おおむね満足できる状況（B）	努力を要する状況（C）への支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>○知恵を選び、理由と書いたことを書くことができる。</li> <li>○どの部分に対して、どう思ったのか、具体的に感想が書かれている。</li> <li>○思いを表現するための文末表現になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どの部分を書き抜けばいいか確認し、なぜすごいと思ったかを理由として書くことよいことを伝える。</li> <li>○時、様子、理由を色分けし、視覚的に理解させる。</li> <li>○横断的な学習を取り入れ、生活科でたんぽぽの観察を行う。その際に実際に見た感想も書かせておく。</li> <li>○文章を書く際には、書く観点を整理するために、具体例とともに観点を掲示しておく。</li> <li>○具体例を掲示し、視覚的に文末表現を理解させる。</li> </ul>